

株式会社 アシックスが発行する 「サステナビリティボンド」への投資について

大東京信用組合（理事長 柳沢祥二、以下「当組合」）は、株式会社 アシックスが発行した第2回無担保社債（サステナビリティボンド、以下「本債券」）への投資をしておりますので、お知らせいたします（本債券発行日 2019年3月13日、当組合取得日 2019年3月13日）。

「サステナビリティボンド」とは、調達資金の使途が①環境改善効果があること（グリーン性）および、②社会的課題の解決に資するものであること（ソーシャル性）の双方を有する債券です。

本債券は、国内の一般事業会社が発行する初めてのサステナビリティボンドとなり、国際資本市場協会が策定する「グリーンボンド原則 2018」および「ソーシャルボンド原則 2018」ならびに「サステナビリティボンド・ガイドライン 2018」に準拠するほか、第三者評価機関である株式会社 格付投資情報センター（R&I）のセカンド・オピニオンも取得しております。また、本債券による調達資金は、全額スポーツ工学研究所の研究費用等サステナビリティに資するプロジェクト関連費用として運転資金に充当されます。

当組合は、今後もESG投資を通じて、SDGsの達成に貢献する事業を資金面からサポートし、持続可能な社会の形成に寄与すべく社会的使命・役割を果たしてまいります。

以 上